



「かわいいさくらんば」のチェリービームのダンス

4月23日 【上中島こども園】

こいのぼりに願いを込めて 元気いっぱいにチェリービーム

あいにくの雨のため、屋外でのこいのぼりの掲揚は中止となりましたが、上中島こども園の園児たちが「かわいいさくらんぼ」のお遊戯と「こいのぼり」の歌を元気いっぱいに披露しました。スペシャルゲストの「わんこきょうだい」の「うにっち」の登場に、園児たちは満面の笑みを浮かべました。元気いっぱいに泳ぐこいのぼりを見て、きりん組の新屋匠真さんは「こいのぼりが元気でよかった。楽しく踊れた」と白い歯を覗かせました。



リニューアル後の大町広場

4月23日 【大町広場】

大町広場が快適になりました

市民の憩いの場である大町広場のウッドデッキを社会奉仕活動の一環として日本塗装工業会岩手県支部と市内業者の松草塗装工業(株)に再塗装していただいたことにより、開場時のような環境にリニューアルされました。

ウッドデッキは、2色のブラウンを基調とした塗装とし、段差の認識を容易にした心地よい空間となりました。



代表取締役社長 鷲見英利さんとの記念撮影

4月24日 【市長室】

(株)官民連携事業研究所 包括連携協定を締結

(株)官民連携事業研究所と包括連携協定を締結しました。官民連携事業研究所は、社会課題の解決をビジネスの力で目指す志の高い企業とパートナー関係を築き、さまざまな政策の創出や実証実験、コーディネートを通じて豊富な実績を持っており、本協定の締結により、当市においても官民共創によるさまざまな地域課題の解決に向けた取り組みを推進していきます。



再塗装された平和女神像の前で記念撮影する釜石小児童

4月28日 【薬師公園】

薬師公園 平和女神像再生プロジェクト

太平洋戦争、艦砲射撃から80年の節目に当たり薬師公園内にある平和女神像の再塗装作業が行われました。

この事業は、(株)佐々木建工と松草塗装工業(株)が中心となり企画運営しました。次世代に戦争の記憶と平和への願いを伝承していくために釜石小5・6年生も加わって塗装作業を行いました。児童らは、平和女神像の台座部分や公園中央に設置されたオブジェを丁寧に塗装しながら平和への思いを新たにしていました。

4月11日 【岩手県指定文化財 三浦命助関係資料 35点】

三浦命助関係資料が 岩手県指定文化財になりました

三浦命助関係資料は、嘉永6(1853)年に発生した三閉伊一揆の指導者の1人であった三浦命助に関連する資料群です。これらは命助が牢内で書いたことで有名な「獄中記」や、着用した装束などで構成されています。

三閉伊一揆の足どりや、命助が育んだ思想を知ることができると同時に、全国に知られる三閉伊一揆の性格と実像に迫り、盛岡藩政と民衆の動向をひもとく上で貴重であることから、岩手県指定文化財となりました。



一ばんてうめん (獄中記)



大福帳 (獄中記)

4月15日 【釜石市民ホールTETTO】

決意を新たに 夢への第一歩を踏み出す

釜石市国際外語大学校の入学式が開催され、外語観光学科に市内外から3人、日本語学科にはネパール、ミャンマー出身の19人が入学しました。

新入生はスーツや民族衣装のロンジー(ミャンマー)やサリー(ネパール)に身を包み、決意を新たにしました。

式辞を述べた及川校長は「日本人と留学生が同じ屋根の下で共に学び、成長できる『釜国』での学生生活を思いっきり楽しんで、未来を築いてほしい」と激励しました。



日本語学科新入生の記念撮影

4月17日 【市長室】

(株)クラウドファンディングデザイン 包括連携協定を締結

クラウドファンディングを活用した地域活性化の取組を支援するため、(株)クラウドファンディングデザインと包括連携協定を締結しました。これの締結により、事業者、団体、個人などが釜石市を主なフィールドとして新たな事業などを実施する際の資金確保のため、クラウドファンディングを活用する際のアドバイスや手続きなどの支援を通じて、持続的な地域社会の発展及び地域経済の活性化につなげていきます。



代表取締役 渡邊ゆりかさんとの記念撮影

4月22日 【市長室】

地方自治の発展に貢献 故佐々木透さんに旭日単光章の叙勲

故佐々木透さんは平成15年から平成26年まで3期11年もの永きにわたって、市議会議員としてご活躍されました。

平成23年3月に発生した東日本大震災では、被災した市民に寄り添い支援し、地域や避難所の情報を市に伝えるなど、市民と市の橋渡し役として大震災からの応急対策のためにご尽力されました。



ご遺族の佐々木聰さんが代理で受領